

もりや仙一郎便り

県政報告
Vol.30



特別支援学校で教室不足

村山特別支援学校 榑岡校

「校内学習が不便」

4教室増築も、まだ足りず

少子化で子どもたちが減る一方、知的障がいなどで特別支援学校に通う子どもたちが全国的に増加しています。2008年に開校した県立村山特別支援学校榑岡校(村山市)でも「毎年、2倍・3倍のペースで生徒数が増えている」。11年度には開校当初21人だった生徒数が4倍の82人にまで増加。県教育委員会が開校時に想定した児童・生徒数50人を大きく上回り、現在も深刻な教室不足に悩まされています。



村山特別支援学校榑岡校を視察

知られるようになり「適切な教育を受けさせた」という保護者が増えました。加えて、学習障がい(LD)や注意欠陥多動性障がい(ADHD)などの発達障がいの子どもの増加も一因とされており、「さようなら!」下校する子どもたちが元気にあいさつを交わしていますが、中には知的障がいや、特別支援学校入学への一要素となっているようす。生徒数の増加に伴い増設されてきたもので、まだ雪が残る2月13日、県立村山特別支援学校榑岡校に向かいまし

ました。職員室も生徒数の増加に伴い、教員数が増えたため、背中合わせでビッチリ机が並んでいました。「昨年3月に新たに4教室を増築したが、今後も生徒は増え続けると予測しており、また足りない」と高木教頭。本年度の予算案にも教室の増築費用を計上しています。こうした人員増加、教室不足の解消のための施策として、分校や分離学級も考えなければいけません。

「毎年、2倍・3倍ペースで生徒増」

特別支援学校に通う児童・生徒が増える背景には、「特別支援教育」に対する保護者や社会の理解が深まったことが要因とされています。07年度、高度な学習が一般に

「昨年3月に新たに4教室を増築したが、今後も生徒は増え続けると予測しており、また足りない」と高木教頭。本年度の予算案にも教室の増築費用を計上しています。こうした人員増加、教室不足の解消のための施策として、分校や分離学級も考えなければいけません。

「緊急時の命綱」ドクターヘリ導入を検討

予算案



導入予定のドクターヘリ

導入にあたっては、基地設置する方針で、ヘリポートや格納庫などの周

導入にあたっては、基地設置する方針で、ヘリポートや格納庫などの周

認可外保育施設 一定の基準クリアで運営補助

もりや仙一郎事務所

ご意見を募集しております。FAX・メール・ブログでこうして欲しい! ココが問題! 改善して欲しい...など

☎023-651-5539 FAX023-651-5549

〒994-0013 天童市老野森 3丁目 4-17

もりや仙一郎

検索

新ホームページ <http://www.10016.jp/>

facebook 友達登録をお願い致します。



QRコードでアクセス

